

令和 7 年度 第 1 回阿久比町循環バス運行連絡会議議事録

日 時 令和 7 年 6 月 12 日（木）13:30 より
場 所 役場会議室 201 号室
出席者 （ 委 員 ） 8 名出席
（ 町 側 ） 町長 総務部長 防災交通課長
（ 担 当 ） 防災交通課 2 名
（オブザーバー） ふくし課職員 バス運行委託会社職員

1. 町長あいさつ

継続して安定した運行を続けている循環バスではありますが、時代の変化、ニーズにあわせて運行を行う、非常に重要な事業であると考えております。

本日の運行会議では、昨年度実施した公共交通再編調査の結果について特に、1 時間に 1 本になる増便を多くの方が希望されていることや、延伸ルートのことなどを組み入れた内容の説明と、幹部会により示された再編計画の方向性についても併せて説明いたします。

2. 議題

- ▶会長が議事進行し、最初に事務局より説明。
- 公共交通再編について

（事務局より説明）

(1) 【再編計画（案）について】

- ・昨年度実施した公共交通再編調査時のアンケート調査の結果より、循環バスに対する希望の上位として、1 時間に 1 便程度のバスの増便を希望する割合が多数であった。

- ・4 案について以下のとおり説明

案①「新規ラインを導入」

- ・アグピー号に 1 ラインを追加し、3 ラインとすることで、合計 3 便の増便を図り、デマンド交通は導入しない。メリットとしては、1 便あたりの時間が短縮し、増便できる、増便できることで乗りこぼし問題への対策効果が期待できる、アンケートで最も多い増便の要望に応えることができる。

案②「午前のみ新規ラインを導入」

- ・案①の新規ライン追加を午前のみにしたパターン。メリットは案①と同様だが、午前のみのメリットになる。これは利用者の多い午前の移動需要を満たすことを目的としている。

案③「午前のみ新規ライン導入+デマンドタクシー導入」

- ・午前のみ新規ラインの導入を行い、さらにデマンドタクシーを導入する。メリットとしては、案②であげたものの他に、デマンドタクシーを導入することにより、バス延伸の要望の解消が期待されること、自宅から目的地まで運行することで、バス停まで歩けない人などの交通弱者対策、生活支援対策等として、公共交通の拡充が図られることが考えられる。

案④「アグピー号は現状維持+デマンドタクシー導入」

- ・アグピー号は現状維持、デマンドタクシーを導入する。デマンドタクシーを導入することで、バス停まで歩けない人などの交通弱者対策、生活支援対策として公共交通の拡充が図られると考えられる。アンケート結果で最多の要望のバス増便は行わないため、住民の要望に沿う形ではない。

(2) 【ルートの延伸について】

- ・以前より要望のあった、草木、板山、白沢台、知多半島総合医療センターへの延伸を検討した。
 - ・新田前バス停留所から、戎街道バス停留所（新設：仮称）を経由し狭小道路を避けて南下、草木西バス停留所（新設：仮称）へ向かう延伸ルートを検証した。6～7分程度の時間延長で、2か所のバス停留所を新設することができる延伸ルートは、今まで循環バスのコースから外れていた比較的住宅の多いエリア（草石根、間瀬口、峰畑、寺脇など）をカバーできる。
 - ・板山地区・白沢台地区への延伸は課題が多いが、検証は継続して行う。
 - ・知多半島総合医療センターへの延伸は新規ライン導入が必要である。
 - ・知多半島総合医療センターまでのルートは以下の2つを検証した。
- ①現在のブルーラインの南ルートをベースに、知多半島総合医療センターに一番近い、植大駅バス停留所から知多半島総合医療センターへ行き、野崎バス停留所に戻るルート+現在のオレンジライン南ルート
- ②現在のオレンジライン、ブルーライン南ルートの暫定道路を利用する右回りのルートとし、ハーブ内科皮膚科から知多半島総合医療センターへ行き、野崎バス停留所に戻るルート
- ・①では阿久比駅から知多半島総合医療センターへは20分、知多半島総合医療センターから阿久比駅までは28分、②では阿久比駅から知多半島総合医療センターへは30分、知多半島総合医療センターから阿久比駅までは35分。
 - ・一番利用者の多いアピタを例にすると、現状は阿久比駅からアピタまで6分、アピタから阿久比駅まで14分。①では、アピタから阿久比駅まで42分、②では阿久比駅からアピタまでは50分、アピタから阿久比駅までは12分。

(3) 【デマンド交通について】

- ・デマンド交通を導入した場合、運行サービス向上のほかに、地域内の移動手段の確保・利便性の向上につながると考えられる。デマンド交通には、乗合型とタクシー予約型の大きく2種類あり、乗合型は東海市などが導入しているチョイソコが代表的である。町内に交通空白地域が少なく、アグピー号の利用者も1日170人から180人程度の利用者がみえることなどの理由により阿久比町にはタクシー予約型が適していると判断した。
- ・タクシー予約型は予約受付、運行をタクシー会社の業務として実施することから、町として掛かる費用はタクシー料金と利用者料金の差額のみとなる。導入に掛かる費用と手間が乗合型と比較して少なく、失敗したときのリスクが少ないという点でもタクシー予約型の試験導入が適していると考ええる。
- ・タクシー予約型は半田市が実施している「おでかけタクシー」を参考とした。近隣市町と同様の制度とすることで、スケールメリットを活かし、実施するタクシー事業者の負担を軽減することで事業者参加のハードルを下げる狙いもある。
- ・事前登録された対象者が自宅で乗車し、指定場所で降車する。
- ・タクシー事業者等と協定書、契約書等を締結し、利用者の利用料（300円程度）を引いた額を負担金等としてタクシー事業者に支払う。
- ・1回当たりの平均負担金額を1,000円とすると、町全体で年間約5,000人利用（繰り返し利用者も都度カウント）したとき、町の負担は500万円程度になる。

※半田市デマンド交通（おでかけタクシー）事業のデータ参考。

【庁舎内関係部署との調整】

- ・デマンド交通（タクシー）事業が実施されるなら、高齢者タクシー料金助成券については廃止又は利用者を限定して制度の変更を検討する必要がある。その場合、高齢者タクシー料金助成券事業の目的である「高齢者の外出はデマンド交通が補う形」となる。

【今後のスケジュール】

令和7年6月12日	令和7年度第1回循環バス運行連絡会議
令和7年6月～令和8年3月	公共交通再編計画作成（パブリックコメント実施を検討）
令和7年9月	実施計画作成
令和7年10月	予算作成
令和8年1月～3月	バス時刻表、デマンド交通の詳細等の内容確定
令和8年3月	令和7年度第2回循環バス運行連絡会議
令和8年10月	公共交通再編後の運用開始

(会長)

只今、事務局から報告を受けたが、どのように感じられたか。大きく3つについての説明がありましたが、1つずつご意見を委員の皆様伺いたいと思います。最初に(1)再編計画(案)についてです。町の方向性として、4つの案の中の3番目「午前のみ新規ライン導入しデマンドタクシー導入」を選択しました。それでは(1)再編計画(案)について、ご意見、ご質問がある方は、よろしくお願いします。

(委員の意見)

増便すると利用者も増加すると思うが、現行の車両のままで運行するのか。

(事務局)

狭小道路を運行しているため現行の車両で運行予定。増便によって利用者が大きく増加した場合には車両の変更を検討する必要がある。

(委員の意見)

案②が良いと思う。デマンドタクシーまで導入すると町の負担が大きい。

(事務局)

デマンドタクシーによる町の負担金額はどれだけ利用されるかによって変わる。高齢者タクシー料金助成券の対象を絞るなど対応を検討している。

(委員の意見)

様々な要望があると思うが、どこまで応えるのか考えなければならない。

(事務局)

全ての要望に応えることは難しい。様々な要望がある中でバスを基本とし、その補完としてデマンドタクシー導入を検討している。

(委員の意見)

増便、延伸は必要だと考える。デマンドタクシーを導入すれば、増便や延伸などの要望に応えることができると思う。

(会長)

それでは(2)ルートの延伸について、ご意見、ご質問がある方は、よろしくお願いします。

(委員の意見)

白沢台地区、板山地区の延伸はありがたい。しかし、ルートから外れてしまうため、一回りの運行時間が増加してしまうと思う。

(事務局)

延伸すると、一回り当たりの運行時間が増加し、増便が難しくなる。どこまで延伸するのか3ラインの乗換がスムーズになるように慎重に検討する。

(副町長)

まちづくり懇談会でも毎年延伸の要望を頂いている。増便と延伸のバランスをとりながら再編する。

(委員の意見)

増便だけではなく、病院など停留所の新設もすると良いと思う。

(会長)

それでは(3) デマンド交通について、ご意見、ご質問がある方は、よろしくお願いします。

(事務局より補足説明)

デマンド交通については対象者を指定するのか、地域を限定するのか検討している。アンケート結果からもバス停まで歩けない方が多数確認できた。デマンドタクシーは自宅から目的地まで運行するので、バスでカバーできない移動需要を満たすことができる。

(委員の意見)

高齢者タクシー料金助成券は外出支援、デマンドタクシーは地域公共交通で性質が違う。単純な比較は難しい。デマンドタクシーを導入する場合、タクシー券とどのように併用していくか検討する必要があると思う。

(ふくし課職員の意見)

デマンドタクシーを導入する場合、高齢者タクシー料金助成券の対象者を絞るなど対応を検討する。

(委員の意見)

デマンドタクシーを導入すればかなり便利になると思う。実証実験で導入してみて、どのくらいニーズがあるのか検証してみると良いと思う。

(会長)

ありがとうございました。(1) ～ (3) までの中でご意見、ご質問がある方はよろしくお願いします。

(委員の意見)

バスから他のバスや電車に乗り換える習慣がない人が多いと思う。アグピー号から近隣市町のバスや電車との乗り換え方法を広報していく必要があると思う。

(事務局)

バスの中に他市町のバスの時刻表を設置するなど対応を検討する。

(会長)

有意義な意見をたくさんいただけた。本日はありがとうございました。